

科目名	コンサート概論2							年度	2024
英語科目名	Introduction to Concerts 2							学期	後期
学科・学年	コンサート・イベント科 イベント企画コース 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	山中大輔	教員の実務経験		有	実務経験の職種		イベント企画・制作		
【科目の目的】									
さまざまな種類のイベントを企画・制作・運営するための業務について事例による書類の作成を通して学び、イベント業界で働くために必要な「イベントづくり」の基本的なスキルを身につける。また、イベントに関する規制、法令、ルールや時代に応じた考え方を理解し、業務に活かせるよう説明・解説できるスキルを身につける。									
【科目の概要】									
1週は前期を振り返り、イベント業務についてより深く理解する。 2～7週はイベントの制作について座学で学び、ワークで実践する。 8～11週はイベントの運営について座学で学び、ワークで実践する。 12～14週はこれからのイベント制作・運営について座学で学ぶ。 15週は事例を通してイベントの企画・計画・制作・運営・結果について座学で学ぶ。									
【到達目標】									
A. 「イベントづくり」における制作の具体的な業務内容について理解し、自身の「イベントづくり」に活かすことができる。 B. 「イベントづくり」における運営の具体的な業務内容について理解し、自身の「イベントづくり」に活かすことができる。 C. イベントに関する規制、法令、ルールや時代に応じた考え方を理解し、業務に活かせるよう説明・解説できる。									
【授業の注意点】									
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	「イベントづくり」における制作の具体的な業務内容について理解し、自身の「イベントづくり」に活かすことができる。		「イベントづくり」における制作の具体的な業務内容について理解している。		「イベントづくり」における制作の具体的な業務内容について理解が乏しい。				
到達目標 B	「イベントづくり」における運営の具体的な業務内容について理解し、自身の「イベントづくり」に活かすことができる。		「イベントづくり」における運営の具体的な業務内容について理解している。		「イベントづくり」における運営の具体的な業務内容について理解が乏しい。				
到達目標 C	イベントに関する規制、法令、ルールや時代に応じた考え方を理解し、業務に活かせるよう説明・解説できる。		イベントに関する規制、法令、ルールや時代に応じた考え方を理解している。		イベントに関する規制、法令、ルールや時代に応じた考え方について理解が乏しい。				
【教科書】									
イベント検定公式テキスト、適宜プリントを配布する									
【参考資料】									
適宜プリントを配布する									
【成績の評価方法・評価基準】									
期末試験									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		コンサート概論2				年度	2024
英語表記		Introduction to Concerts 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	前期の振り返りと後期の概要説明	1 業界の状況	イベント産業とその業務について解説できる		2	
			2 イベントづくりのながれ	イベントづくりのながれについて解説できる			
			3 到達目標の共有	科目を通して自身の成長を想像できる			
2	イベントの会場制作と会場構成	イベント会場の種類と会場構成の考え方について理解する	1 イベント会場の種類	イベント会場の種類について説明できる		2	
			2 会場構成の考え方	会場構成の考え方を説明できる			
			3 ゾーニング計画	ゾーニング計画のポイントを説明できる			
3		イベントプログラムの種類と制作の考え方を理解する	1 イベントプログラムとは	イベントにおけるプログラムとは何かを説明できる		2	
			2 プログラムの種類	プログラムの種類と構成を説明できる			
			3 プログラム制作の考え方	プログラム制作の視点を説明できる			
4	イベントのプログラム制作	イベントプログラム制作の業務を理解する	1 実施計画	計画づくりに必要な書類を例示できる		2	
			2 実施制作	日程表（工程表）を作成できる			
			3 制作のポイント	実施計画書の構成を例示できる			
5		構成表を作成する	1 構成表とは	構成表とは何かを説明できる		2	
			2 構成表作成の考え方	構成表の構成を理解し計画から必要な要素を見つけることができる			
			3 構成表作成	構成表を作成することができる			
6		進行台本を作成する	1 進行台本とは	進行台本とは何かを説明できる		2	
			2 進行台本作成の考え方	進行台本の構成を理解し構成表から必要な要素を見つけることができる			
			3 進行台本作成	進行台本を作成することができる			
7	イベントの告知と集客	イベントにおける告知と集客の考え方とその手法を理解する	1 告知と集客の考え方	イベントの告知と集客の目的を説明できる		2	
			2 手段とツール	イベントの告知と集客のための手段とツールを例示できる			
			3 告知業務のプロセス	告知業務の作業過程を説明できる			
8		イベント運営の全体像と考え方を理解する	1 広義の運営	イベント運営における広義の運営を説明できる		2	
			2 狭義の運営	イベント運営における狭義の運営を説明できる			
			3 運営の考え方	イベント運営の考え方を説明できる			
9	イベントの運営	イベント運営業務を理解する	1 会場運営の業務	会場運営に関わる業務を説明できる		2	
			2 プログラム進行の業務	プログラム進行に関わる業務を説明できる			
			3 運営業務のポイント	運営業務の役割を説明できる			
10		イベントを運営するマニュアルとは何かを理解する	1 運営マニュアルとは	運営マニュアルとは何かを説明できる		2	
			2 運営マニュアルの構成	運営マニュアルの構成を例示できる			
			3 運営マニュアルの視点	運営マニュアルの役割を説明できる			
11		運営マニュアルの作成とロールプレイ	1 マニュアル作成のポイント	マニュアル作成に必要な要素を見つけることができる		2	
			2 マニュアル作成	マニュアルを作成することができる			
			3 ロールプレイ	より良いマニュアルを作成するための多様な視点に気付くことができる			
12	イベントのリスクマネジメント	イベントにおける安全管理と危機管理を理解する	1 イベントにおけるリスク	リスクの定義とイベントにおける多様なリスクを説明できる		2	
			2 リスクの基本対策	リスクの基本対策を例示し説明できる			
			3 イベントと保険	イベントの保険の考え方とイベントに関連する保険を説明できる			
13	イベントとコンプライアンス	イベントにおけるコンプライアンスを理解する	1 コンプライアンスの考え方	コンプライアンスの考え方を説明できる		2	
			2 各種規制と関連法規	イベントづくりに関する各種規制と関連法規を例示できる			
			3 サステナビリティとレガシー	サステナビリティとレガシーについて説明できる			
14	ユニバーサルイベント	ユニバーサルイベントを理解する	1 ユニバーサルイベントの背景	ユニバーサルイベントの背景を説明できる		2	
			2 ユニバーサルイベントの概念	ユニバーサルイベントの考え方を解説できる			
			3 ユニバーサルイベントの構造	ユニバーサルイベントの構造を解説できる			
15	まとめ	事例を通してイベントの制作業務の過程を確認する	1 イベントの企画・計画	イベントの企画・計画に必要な業務を解説できる		2	
			2 イベントの制作	イベントの制作に必要な業務を解説できる			
			3 イベントの運営・結果	イベントの運営業務を解説し結果を報告することができる			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等